

◇ 令和6年度 指定管理者事業評価書

施設名	草津駅東自転車駐車場			指定管理料	利用料金	支出	経理の状況	施設運営の方針
施設所管課	都市計画部	交通政策課	初年度	14,000,000円		14,000,000円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
施設HPアドレス	www.city.kusatsu.shiga.jp		2年目	14,037,317円		14,037,317円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
指定管理者名	草津市勤労者福祉サービスセンター		3年目	14,000,000円		14,000,000円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日		4年目	14,000,000円		14,000,000円	指定管理料の中で、適正な予算執行が行われていた。	市民の自転車等の利用促進および市民サービスの向上
評価対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		5年目					

●総合評価の基準		
5	☆☆☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が90%以上
4	☆☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が70%～89%
3	☆☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が50%～69%
2	☆	☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が30%～49%
1		☆の総合点数に対する評価点の合計の割合が29%以下

○その他の項目	
公募・非公募の別	公募
使用料・利用料金制の別	使用料
指定管理者による運営開始日	平成18年4月1日
施設の供用開始日	平成2年8月1日
指定管理導入前の運営形態	包括的委託

◆総括評価を概括した総合評価の所見(成果・改善等)

●指定管理者の総合自己評価…	☆☆☆	●市(施設所管課)の総合評価…	☆☆☆
年度の管理・運営に係る事業目標(年度当初に記入) 5つの管理・運営方針を目標にしました。 ①公平、公正で、かつ無駄のない効率的な管理を目指します。 ②利用促進に努めたところ売り上げの増加ができました。 ③施設内の事故・事件発生「0」を目指します。 ④子供乗せ電動自転車置場の拡充を目指します。 ⑤統括管理者を軸にした危機管理体制の強化を目指します。		事業目標および管理・運営に対する評価(事業年度終了後記入) 指定管理者として、草津市立自転車駐車場条例および草津市自転車の安全で安心な利用の促進に関する条例や仕様書に従い、利用者が快適に施設を利用できるよう努め、また、緊急時にも迅速に対応できる体制を整備していました。さらに、初めて施設を利用される方へは使い方を丁寧に案内するなど、現場での対応にも細心の注意が払われ、利用者のニーズを的確に把握しながら市と密接に連携して、適切な管理運営が実現されていました。	
事業目標および管理・運営に対する自己評価(事業年度終了後記入) 5つの管理・運営方針が実行できました。 ①公平、公正で、かつ無駄のない管理運営ができました。 ②利用促進に努めたところ売り上げの増加ができました。 ③安全な施設管理ができました。 ④子供乗せ電動自転車置場を増設しました。 ⑤市と密接に情報交換を行い危機管理体制の強化ができました。		公募・非公募、使用料・利用料金制の導入についての効果の検証 (公募について) 施設管理に関して、高い管理技術と専門的知識、経済的運営を行う管理者を求めるため公募による選定とした。 公の施設管理に民間の経験と知見を活用することで、市民の多様化するニーズに一層効果的かつ効率的に対応でき、市民サービスの質向上とともに、売上の増加も実現しました。 (使用料料金制について) 使用料金制は、通常の利用料金制と異なり、施設の収入が直接市の歳入となる仕組みです。限られた指定管理料の枠内で民間事業者のノウハウを効果的に取り入れることにより、市の歳入を着実に確保することができました。	

◇施設に係る主な指定管理業務
・施設の運営および維持管理に関すること。 ・草津市立自転車駐車場条例第1条の設置目的を達成するための事業の実施に関すること。

◆評価基準	
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりもはるかに優れた内容である
☆☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
☆☆☆	仕様書・協定書等の基準を遵守し、概ねその水準に沿った内容である
☆☆	仕様書・協定書等の基準は遵守し、若干の改善が必要な内容である
☆	仕様書・協定書等の基準を遵守しておらず、改善が必要な内容である

※必要に応じて評価項目欄を追加してください。

施設の管理等に関する業務（仕様書P1）			
評価項目1	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	公平、公正で、かつ無駄のない効率的な管理、施設内事故ゼロ、こども乗せ電動自転車置場等の増設に努めました。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	こども乗せ電動自転車置場の利用者が増え続けているため増設に努めました。統括管理者を軸にした危機管理を徹底しました。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆

施設の管理等に関する業務（修理・点検）（仕様書P1）			
評価項目2	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	仕様書に定められている点検を遵守するとともにラック及びパイコレーターの点検など、利用者から安心させる施設管理を実施します。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	常に、安全な施設を目標としているためラックの点検、パイコレーターの点検など、利用者から安心される施設管理を実施しました。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆

事業の実施に際する接遇（仕様書P2）			
評価項目3	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	自転車、バイクの利用台数を増やすためにも、利用者の属性を的確に把握することを目標にし、利用者目線で管理運営を実施しました。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	利用者属性にあったサービスを心掛けました。利用者から喜ばれる施設運営を実施した結果、令和6年度の売り上げは前年度よりも478,000円増加しました。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆

施設の利用に関する業務（仕様書P1）			
評価項目4	指定管理者の自己評価		市（施設所管課）の評価
	上半期評価	利用者に喜ばれる管理を目指すため、常に声掛け、支援を実行しました。上下段式ラックの使用方法についても実体験をしていただきスムーズに利用できるように努めました。併せて、空気入れの貸し出しを行いました。	上半期評価
	☆☆☆		☆☆☆
	下半期評価	上半期の支援を継続して実施しました。利用者からも望む声が強いため一年を通してサービスを実施しました。併せて施設内の照明を6時から9時までの間と16時から22時までの間は全灯に変更しました。	下半期評価
	☆☆☆		☆☆☆